

社会貢献活動の促進

シチズングループの社会貢献活動

シチズングループでは、「シチズングループ行動憲章」において、「良き企業市民として、地域社会に貢献し、地域社会との共生を目指します」と謳っています。企業理念である「市民に愛され市民に貢

献する」の実践の一環として、ステークホルダーの皆さまとの連携を通じ、今後も地域貢献活動を通じ、社会の発展に貢献していきます。

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」の表彰

関連情報

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」

<http://www.citizen.co.jp/coy/index.html>

シチズン時計は、「市民社会の発展や幸せ、魅力づくりに貢献し、市民社会に感動を与えた良き市民」を称え顕彰するため、1990年にシチズン・オブ・ザ・イヤーを創設。これまで、社会貢献、国際貢献、自己実現、人命救助、環境保護等の活動に取り組んだ85名の方々にこの賞を授与してきました。28回目の表彰となる2017年度は、子どもたちの成長や花と緑あふれる故郷を願い、55年にわたり苗木を贈り続けている清水 辰吉様、障がいのある外国人旅行者に役立つ日本観光情報サイトを制作・運営し

ているグリズデイル・バリージョシュア様、引退した競走馬の命を守り、医療や教育などのセカンドキャリアを支援している角居 勝彦様の3名が受賞しました。

これからも、社会に感動を与えてくれる「市民」に光を当て、その活動を称え、エールを送っていきます。



時計づくりを通じた子ども就業支援

シチズン時計とシチズン時計マニュファクチャリングでは、児童養護施設で暮らす子どもや障がいを持つ子どもを対象に、時計の分解組立教室を開催し、時計づくりを活かした就業支援を行っています。このプログラムでは、時計の分解や組立を通じて「ものづくりの楽しさ」を知るとともに、「働くとはどういうことか」「どのような職業があるのか」を学び、将来を考えるきっかけを提供しています。シチズングループでは積極的に従業員の参加を推奨し、社会

課題を学ぶ機会としており、これまでこのプログラムに16年間で延べ420人の従業員が講師役として参加しています。シチズングループは、子どもが夢と希望を持てる社会の実現に向けて、これからも継続して応援していきます。



「Because I am a Girl キャンペーン」への賛同

関連情報

「Because I am a Girl キャンペーン」

<http://citizen.jp/product/xc/girl/index.html>

シチズン時計は、国際NGOプラン・インターナショナルが推進する「Because I am a Girl キャンペーン」に2013年より賛同し、女性腕時計ブランド「シチズンクロスシー」の売上の一部を寄付することで、途上国の女の子や女性たちを応援しています。

2017年度は、「ネパールにおける月経衛生管理プロジェクト」の事業に対し、約1千万円の支援を行いました。

ネパールの村落に根づく月経にまつわる課題について、モラン郡にある8つの村落において、女性の

尊厳を守るための意識啓発や、男女別のトイレなどの建設、月経衛生管理に関するトレーニングを実施し、女性への差別や偏見を軽減する活動に取り組みました。シチズン時計では、今後も世界中の女の子のための応援を続けていきます。

